

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		車両管理事務		課名	総務文書課	事業No.	9
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
根拠		主要区分	主	記号	計画等名称		
		戦略計画					
		分野別計画					
		法令・例規等			飯田市車両管理規程		
事業目的		対象	庁用車及び総務文書課共有管理車両				
		意図	良好な状態を維持します。				

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)
	公用車の適正な整備点検の実施をしました。 公用車の事故防止のため、交通安全講話の回数を年4回に増加、各職場による事故ゼロチャレンジの実施、ドライブレコーダーの設置(100台)を行いました。		車両整備担当職員賃金				1,998
			消耗品費、燃料費、修繕料等				11,157
			保険料				5,186
			マイクロバス運転業務委託料				10,148
			有料道路通行料等				6,703
			その他の経費				473
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	
	総務文書課管理の車両台数	台	29	28	28	28	
1年度決算(千円)	予算額	39,700	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額	35,665					
	財源の状況	国庫支出金	0				
		県支出金	0				
		地方債	0				
		その他	0				
一般財源	35,665						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	4	10	1	39,700	35,665	車両管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	公用車の事故防止の取り組みを強化したことにより、公用車の事故は昨年29件に対し、17件に減少しました。引き続き各職場において事故防止の取組が必要です。
上記の課題解決のための有効策	各職場において安全運転に対する意識啓発を図るとともに、職員が日常の運転の中で安全意識を持つことが必要です。
次年度に向けての取り組み	年間を通じて各職場において継続的な事故防止の取組を行います。